

まだ、根こそでぎ拾えてねえ。  
 想いを拾い尽くさない限り、終われない。



# 臨場

りんじょう

劇場版

内野聖陽 松下由樹 渡辺大 平山浩行 益岡徹 高嶋政伸  
 段田安則 若村麻由美 柄本佑 市毛良枝 平田満 長塚京三

原作/横山秀夫(『臨場』光文社文庫刊) 脚本/尾西兼一 音楽/吉川清之 監督/橋本一  
イメージソング/スキマスイッチ「ラストシーン」 (Ariola Japan/AUGUSTA RECORDS)

製作総括/平塚謙司 製作/島田 白倉伸一郎 木下直哉 小崎 宏 山本智也 船野義明 高橋基福 鎌倉 実 菊地誠一 中井清治 古田栄昭 岩本孝一 飯沼哲郎 金丸/大川武宏 香月純一  
 プロデューサー/佐藤淳一 日高正志 藤原孝弘 八木正志 船野義夫 音楽プロデューサー/谷川清之 津島安一 ラインプロデューサー/磯崎雄一 宣伝プロデューサー/風見志幸  
 撮影/船野高毅(S.C.) 照明/大久保武志 美術/島山 豊 録音/田村賢司 編集/北澤良雄 音楽効果/橋本正司 録音/山本明哉 スクリプター/山内 章 助監督/山田敏久 制作担当/小杉孝弘 制作監修/船田初久 倉科孝博 法医学監修/佐藤憲吉  
 『臨場』制作委員会/クレジット/白 渡瀬 木下直哉 船野義夫 メディアパートナーズ 朝日放送 S・D・P 光文社 北海道テレビ 読売毎日放送 朝日放送テレビ 北海道放送 スターツ 九州朝日放送  
 制作協力/青春朝日放送 朝日朝日放送 山形テレビ 福島放送 新潟テレビ21 広島ホームテレビ 山口朝日放送 東京内閣放送 愛媛朝日テレビ 長崎文化放送 熊本朝日放送 大分朝日放送 鹿児島放送 福井朝日放送  
 製作プロダクション/東映東京撮影所 東映テレビ・プロダクション オリジナルサウンドトラック/日本コロムビア 配給/東映 監製 監製 ©2012 東映 東映映画製作委員会 HOPKISS

横山秀夫「半落ち」クライマーズ・ハイ 原作の大ヒットドラマ待望の映画化

6/30(土)  
[www.rinjo-movie.jp](http://www.rinjo-movie.jp)

# 検視官とは

刑事訴訟法に基づき変死体の  
状況捜査を行う司法警察員である。

物言わぬ死者から**〈声〉**を拾い、  
そこに隠された真相に迫り、  
傷ついた被害者遺族の**〈心〉**をも救う。  
大ヒットドラマ「臨場」——

## 型破りな検視官・倉石義男が大スクリーンで帰ってくる!



原作 **横山秀夫** × 主演 **内野聖陽**  
大ヒットシリーズ「臨場」とは

「臨場」とは、当代一の社会派ミステリー作家・横山秀夫の人気シリーズを原作に、内野聖陽演じる敏腕検視官・倉石義男の活躍を描いたTVドラマ。09年4月からテレビ朝日系列で放映されるや、豪放で型破りながらも高深で人情味にあふれた倉石のキャラクター、検視シーンのリアリティと緊張感、事件に関わる者たちの人間模様が綾を成すストーリーの奥深さが話題を呼んだ。翌10年に放送された「臨場 続章」では平均視聴率17.6%を叩き出し、警察ドラマ史に新たな金字塔を打ち立てた。

〈事件〉を通して〈心〉を描く  
現代に捧ぐ渾身のレクイエム

今回の劇場版で描かれるのは、二年間に渡る連続殺人事件を縦軸に、殺人事件にまつわる多くの人々の心を横軸にした重層的な物語。単なる犯人探しのミステリーではなく、被害者、加害者、そして遺族の〈心〉を浮き彫りにする人間ドラマを、名優たちが情感あふれる芝居で紡いでいく。監督は『探偵はBARにいる』の橋本一。TVシリーズの演出も務め、作品世界を深く理解している橋本が、検視の世界と人間の心理、そして倉石義男の生き様を、映画ならではのダイナミズムと繊細さで徹底的に突き詰める。



**STORY** 2010年冬、都内で無差別通り魔事件が発生。だが実行犯は被害者遺族たちの願ひも虚しく、心神喪失が認められ、刑法39条が適用され無罪となる。その2年後、事件を無罪へ導いた弁護士と精神鑑定を行った医師が相次いで殺害される。警視庁と神奈川県警の合同捜査本部が立ち上がり、2年前の通り魔事件の遺族に疑いの目が向けられた。「俺のとは違うなあ」——倉石は死亡推定時刻に疑問を抱き、犯人が別にいると考える。一切の妥協を許さず独自の捜査を続ける倉石。愚直なまでに懸命なその歩みが、やがて誰もが思いもかけなかった真実を鮮やかに浮き彫りにしていく……。

# 「拾えるものは、根こそぎ拾ってやれ」。

その先にあるのは絶望か、希望か。深い悲しみの果てに、倉石は何を視る一。

